

事務所通信 パクチャー

2025年4月号

税理士法人PLUS1

〒542-0081

大阪市中央区南船場1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 FAX：06-6264-6136

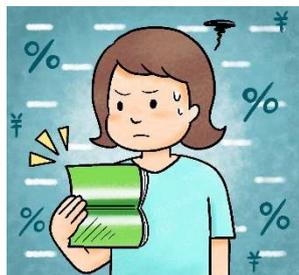


「こんにちは～こんにちは～」で始まる『世界の国からこんにちは』は、1970年の日本万国博覧会（大阪万博）のテーマソングでした。歌詞に込められた未来のイメージは「人類の進歩と調和」だそうです。あれから55年。人類はどう進歩して世界は調和しているのか。今回の大阪・関西万博にその答えがあるのでしょうか。

知っどこ！「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【マイナス金利政策の解除でどうなる？】

2024年3月に日本銀行は、17年ぶりにマイナス金利政策を解除しました。また2025年1月には、政策金利の引き上げが決定しました。これにより私たちの預金の利子も、少しずつ増えていく可能性があります。



す。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、この利子にも税金がかかります。税率は20.315%で、その内訳は所得税が15%、復興特別所得税が0.315%、住民税が5%です。例えば1000円の利子があった場合、203円が税金として差し引かれ、797円が実際に受け取る金額になります。この仕組みを「源泉徴収」といいます。銀行が自動的に税金を計算して国に納めるため、私たちが自ら税金を計算したり確定申告などをする必要のない便利な仕組みです。会社員の給料から差し引かれる税金も同様です。

預金通帳には税引き後の金額のみが記載されているので、気づかない人も多いようです。これは国が効率よく税金を徴収できる仕組みで今後、預金の利子が増えれば、国の税収も増えていくことでしょう。

令和7年度税制改正解説セミナー+プチセミナーについて

佐藤です。先月号の事務所通信で告知しました通り、6月11日（水）13:30～16:30の時間帯で開催します。当初は『税制改正解説セミナー』のみ開催予定でしたが、プチセミナーとして給与計算の基本や退職金の取扱いなど実務家が知っておくべき内容を網羅的に解説する『知っておくべき実務・税制セミナー』と『決算書の読み方セミナー』を開催します。タイムテーブルは事務所HPに記載しておりますので是非ご確認ください。

また、右記QRコードよりセミナーご参加の申込を頂けませんが、『プチセミナーで解説して欲しいこと』を質問事項として設けておりますので、是非ご意見いただけますと幸いです。

QRコードより申し込みができない方や、ご要望などは各担当者または、佐藤 (sato@ac-tax.jp) までご連絡ください。

皆様のご参加、職員一同お待ちしております。！！

6月11日（水）令和7年度税制改正解説セミナー 申込フォーム 2025年4月30日締切



今月の いろいろ 「掲示板」

株式と暗号資産の所得区分

近年では、ビットコインなど暗号資産を所有している個人も珍しくなくなりました。最近『株と暗号資産は課税関係にどのような違いがあるのか』という質問をいただきます。今回は株式と暗号資産に関する税金計算の違いを簡単にご説明いたします。

【株式(今回は上場株式の前提)】

上場株式や配当の利益については、基本的に、所得金額に関わらず一律20.315%の税率が適用されます。

したがって、「特定口座」を利用し源泉徴収されている場合は、原則確定申告不要です。

【仮想通貨(ビットコインなど)】

売却価額－取得価額＝売却益について、雑所得として『総合課税』の対象となります。したがって、給与や年金など他の所得と合算し、金額に応じた累進税率が適用されます。利益が出たからといって、安易に売却してしまうと、多額の税金を支払う場合もあるので注意です！

振り向けば あそこにも ここにも 「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【人生を豊かにする人間関係の質】

誰とどのように付き合うかで人生の色彩は大きく変わります。この観点から見ると、人との関わり方には興味深い三つの層があるように思えます。まず同じ顔ぶれとの付き合いを好み、そこに終始する関わり方。これは確かに居心地良いものの、新しい視座を得る機会は限られ、ともすれば自己満足の殻に閉じこもりがちです。慣れ親しんだ環境に安住するあまり、自身の成長の可能性を狭めてしまう危うさをはらんでいるでしょう。仮にこれを「三流の関係性」とした場合、多くの人々との出会いを追い求めるのは「二流の関係性」といえそうです。多様な出会いは大いに刺激的で価値もありますが、それが表層的な名刺交換程度で終わってしまったら本末転倒です。広く浅い人間関係は一見、華やかに見えても「数」を重視すると、本質的な心の通い合いを欠いてしまうことが多いです。では「一流」と呼ばれる人々に共通するのは、どのような形の関係性か。

それは、目の前の一人一人を大切にできる姿勢です。その時、その瞬間の対話に真摯

(しんし)に向き合い、相手との信頼関係を丹念に紡いでいく。決して効率や利益だけを追求するのではなく、互いを理解し、尊重し合う関係を築くことで、結果として揺るぎない人脈が、自然と形成されていくのだと思います。人間関係に完璧な答えはありませんが、目の前の出会いを大切にできる姿勢は、人生を豊かにする鍵となりそうです。新しい出会いを大切にしながらも、一期一会の精神で一人一人との関係性を深めていく。せっかくなら「一流の関係性」をベースにした商売に励み、人生そのものを豊かにしていきたいものです。



李です。日増しに暖かくなり、冷たい麺類が美味しい季節になりました。先日、三重県の露店で買った 長野県の山形村の特産品 長いもを使って作る蕎麦をお店の方に教えて頂き作ってみました。長いもは出来るだけ蕎麦に近い細さに切るのがコツです。細く切る訳は蕎麦と長いもをいっぺんに口に入れて食べたときの独特の食感を楽しむためです。そんなのだいたいわかるよ～と言わずに是非一度、長いもを細切りにして蕎麦と一緒に食べてみて下さい。茹でた蕎麦の上に細切り長いもと海苔をのせて豪快にそばつゆをかけ、よく混ぜたら完成です。地元では「やまっちそば」と呼び、山形村・蕎麦集落の推しメニューだそうです。ところで長野県の山形村ってどこにあるかご存じですか？長野県の中西部松本盆地の西側にある長野県で最も小さな村です。長いもと幻の蕎麦「乗鞍番所(ばんどころ)在来種」が名物です。今年のふるさと納税に山形村の長いもと乗鞍番所蕎麦、いかがですか◎